③　請負者側技術者の増員について　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事が低入札価格調査対象工事となった場合、請負者は九州農政局管内直轄工事において、本入札公告を行った日から過去２年以内に完成した工事、あるいは契約時点で施工中の工事に関して、以下のいずれかの要件に該当するときは、主任（監理）技術者と同等の要件を満たす別の技術者１名を専任で現場に配置させることとし、低入札調査資料提出時点で追加する配置予定技術者の資格等確認資料を併せて提出すること。なお、当該資料の提出がなかった場合は、落札決定しない場合がある。

ア　工事成績70点未満の評定を通知された者

イ　発注者から施工中又は施工後において、工事請負契約書に基づいて修補又は損害賠償を求められた者。但し、軽微な手直し等は除く。

ウ　品質管理、安全管理に関し、指名停止又は部局長もしくは監督職員から書面による警告もしくは注意の喚起を受けた者

エ　自らに起因して工期を大幅に遅延させた者

⑲　低入札価格調査対象工事について

①　対象工事について、「低入札価格調査対象工事に係る品質確保等の対策について」で示す次のア～ウの段階において、監督職員が文書により請負業者に改善を指示した場合、その回数に応じ下記の②及び③に示す対策を講ずることとする。

ア　施工確認段階

イ　施工体制点検段階（施工体制確認のための追加資料と整合確認を含む。）

ウ　下請け契約状況調査における下請け支払いの実態把握段階（施工体制確認のための追加資料と整合確認を含む。）

②　上記①に示す文書指示を受けた場合、以降の１年間において九州農政局管内の別の新規工事における総合評価落札方式の評価点等を次のとおり減点する。

ア　総合評価落札方式の場合　１年間にわたり、当該企業の総合評価方式による加算点を50％マイナスする。

イ　公募型指名競争入札等の場合　１年間にわたり、当該企業の工事成績に係る評定（最大３点）を３点マイナスする。

③　上記①に示す文書指示の回数が２回に達した場合、九州農政局管内の別の新規工事における入札参加制限を講ずる。

入札参加の制限の考え方　対象工事が完成検査に合格し完了するまでの間、対象工事を発注した農政局管内の他の新規工事に係る入札参加を制限する。但し、対象工事が２箇年以上にまたがる工事については、文書指示が２回累積した日から１年間を限度とし、その後、再度文書による改善指示を行った場合にはその時点で、同様の措置を改めて講ずる。

④　当該対象工事の成績が65点未満の場合、評定通知日から１年間、上記②のイと同様の措置を講ずる。

⑳　入札説明書に対する質問書の提出

①　受付期間　平成21年７月14日から平成21年９月10日まで

②　提出場所　上記４の⑴に同じ

③　提出方法　持参又は郵送による。

④　入札説明書に対する質問書の提出があった場合は、その質問に対する回答書を次のとおり閲覧に供する。

ア　閲覧期間　平成21年９月14日から平成21年９月16日まで

イ　閲覧場所　上記４の⑴に同じ

㉑　申請書及び資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

㉒　支出負担行為担当官は、提出された申請書及び資料を競争参加資格の確認以外に無断で使用することはできないものとする。

㉓　提出された申請書及び資料は、返却しない。

㉔　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Toshihisa Miyamoto Director General of Kyusyu Regional Agricultural Administration Office

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Shiroishiheiya Pumping machine place of Chikugogawakaryushiroishiheiya agriculture irrigation project

⑷　Time limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 30 P.M., 13 August, 2009

⑸　Time limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00 P.M., 16 September, 2009, in case of submission by document : 12 : 00 P.M., 16 September, 2009, in case of submission by mail : 5 : 00 P.M., 15 September, 2009

⑹　Contact point for tender documentation : Kazuya Yamanaka Design Division, Rural Infrastructure Department, Kyusyu Regional Agricultural Administration Office, Ninomaru 1―2, Kumamoto city, Kumamoto prefecture 860―8527 Japan. TEL 096―353―3561 ex. 4626.

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 21 年７月 13 日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構

契約担当役　鉄道建設本部

北海道新幹線建設局長　名越　次郎

◎調達機関番号　565　◎所在地番号　01

○北海建公告第３号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　北海道新幹線、大野川橋りょう他（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　北海道北斗市清川・千代田地内

⑷　工事内容　本工事は、北海道新幹線新青森起点139ｋ429ｍ～141ｋ149ｍ間（Ｌ＝1,720ｍ間）の橋りょう工事である。

⑸　工期　平成25年３月８日まで（41箇月）

⑹　使用する主な資機材　生コンクリート　約41,700㎥、鉄筋　約7,600ｔ、ＰＣ鋼材　約65ｔ、鋼材　約400ｔ

⑺　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

⑻　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事のうち品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に工事内容の変更について提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。

⑼　本工事は、入札及び提出資料を電子入札システムにより実施する対象工事である。

なお、電子入札システムにより難い者は、契約担当役の承諾を得た場合に限り紙入札に変更することができる。

2　競争参加資格

次に掲げる条件すべてを満たす３者を構成員とする特定建設工事共同企業体とし、かつ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北海道新幹線建設局長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた特定建設工事共同企業体とする。

⑴　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約事務規程（平成15年10月機構規程第78号）第４条又は第５条の規定に該当しない者であること。

⑵　「平成21・22年度工事競争参加資格確認者」のうち「鉄道建設本部北海道新幹線建設局管内土木」(以下「土木」という。)及び「鉄道建設本部北海道新幹線建設局管内プレストレストコンクリート」(以下「プレストレストコンクリート」という。)に係る競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、鉄道建設本部北海道新幹線建設局が別に定める手続きに基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）。

⑶　構成員のうち代表者は、土木に係る競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（以下「客観点数」という。）が1,400点以上の者であること。また、出資比率が第２位の構成員は、土木の客観点数が1,200点以上の者とし、出資比率が最下位の構成員は、土木の客観点数が1,000点以上1,200点未満の者とする。